

ポストクの募集について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび慶應義塾大学自然科学研究教育センターでは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「トポロジカル・サイエンス」（代表・新田宗土）（2015年度～2019年度）に基づいて下記の要領によりポストク研究員の募集を行うことになりました。本プロジェクトは、トポロジーを通して、物理学の諸分野を統合的に理解しようというものです。皆様のご応募をお待ちしております。より詳しい内容は、次の **webpage** を参照のこと

<http://www.sci.keio.ac.jp/news/detail.php?eid=00091>

敬具

記

1 募集分野 物理学全般

トポロジーを用いて物理学の様々な分野の理論研究を行う。分野として以下を想定している。

基礎物理：超対称場の理論、格子場の理論、量子色力学、中性子星、素粒子現象論、
宇宙論、弦理論など

物性物理：トポロジカル絶縁体/超伝導体/超流動体、冷却原子気体、量子乱流、
磁性体/スピントロニクス、トポロジカル量子計算、ゆらぎの統計力学など

その他： トポロジーを用いた物理学の研究であれば、この限りではない

2 募集人員 10名程度

3 所 属 慶應義塾大学自然科学研究教育センター

4 勤 務 地 神奈川県横浜市港北区（最寄駅：日吉駅）
日吉キャンパス日吉物理学教室または矢上キャンパス物理学科理論物理学研究室
（両キャンパスは徒歩10分程度）

5 職 位 発令上は「嘱託（非常勤）（自然科学研究教育センター）」
対外的には、ポストク研究員
業績によって、訪問研究員か訪問助教の称号を付与（科研費に応募可能）

6 採用予定日 2015年10月1日 または それより早い日

7 契約期間 半年～2年半程度、
研究業績と事業の状況により最長2020年3月31日まで延長の可能性あり
契約は年度毎更新する
契約上、**年度毎に半年以上の勤務期間が必要**
（従って例えば、10月1日採用の場合、翌年3月31日までは退職不可能、
翌年度4月1日から続けて勤務する場合、9月30日までは退職不可能
であることに注意）
海外PDの採用時期との差を考慮し、半年契約を受け入れる準備あり

- 8 勤務形態 週 26 時間、4 日程度
- 9 給 料 最大月額 30 万円程度(時給 2900 円程度)で経歴により決定
福利厚生として、労災保険、雇用保険、通勤手当を含む。健康保険は含まない
- 10 研究費 年 50 万円程度 (研究資金の状況による)
- 11 応募資格 博士号取得者
- 12 仕事内容 (1)トポロジーを用いた物理学の研究
(2) 国際会議やセミナーなどの運営 または クラスタ PC の管理など
(3) 研究室のセミナー等の行事への参加
- 13 応募締切 2015 年 8 月 20 日までの応募者は同等に扱う
募集期間が短いためそれ以降も受け付けるが、ポジションが埋まり次第締切とする
- 14 提出書類 (日本語または英語)
(1) 履歴書
(2) 出版論文、招待講演、賞、獲得研究費などのリスト
代表論文 3 篇に印 (あれば ArXiv 番号) を付けること
(3) 希望する募集分野 (複数可)
(4) これまでの研究業績の概要
(5) 研究計画 (特にどのようにトポロジーを用いるか)
(6) 希望契約期間 (特に半年を希望の場合はその理由と共に明記)
(7) クラスタ PC の管理の出来る方はその旨を明記
(8) 照会可能な研究者数名の情報 (氏名/所属/電子メール・アドレス)
- 書類提出先 1 つの pdf ファイルに (なるべく) まとめて
e-mail address: kiban-job[at]sci.keio.ac.jp に送ること
- 15 選考基準 (1) 研究業績
(2) 研究計画と将来展望
(3) 「トポロジカル・サイエンス」プロジェクトに貢献できること
(4) 複数の分野にまたがる研究を出来るかその意欲があること
- 16 選考方法 (1) 書類選考
(2) 面接(スカイプの可能性)
- 17 選考結果 本人宛に e-mail で通知する
- 18 その他 問い合わせは nitta[at]phys-h.keio.ac.jp

以上